

ひやくもりっとNEWS！イベント編

開催日 イベント名(先着順の場合の受付開始日) お問い合わせ

4/7(土)～4/24(火)	第13回かたくり祭	394-2724(大國神社の山野草を守る会)
4/13(金)	カタクリや野鳥と出会う早春の森ガイドウォーク(4/6(金))※1日2回開催	263-2101(青葉の森管理センター)
4/13(金)	遊び心のある春の寄せ植え(4/6(金))	375-9911(七北田公園都市緑化ホール)
4/14(土)	カタクリや野鳥と出会う早春の森ガイドウォーク(4/6(金))※1日2回開催	263-2101(青葉の森管理センター)
4/14(土)	おはよう野鳥かんさつ	244-6115(太白山自然観察の森)
4/14(土)	長命館公園さくらまつり	090-3753-8139(事務局・興業工業)
4/15(日)	カタクリや野鳥と出会う早春の森ガイドウォーク(4/6(金))※1日2回開催	263-2101(青葉の森管理センター)
4/15(日)	これからはじめる野菜作り(4/6(金))	264-3924(グリーンハウス勾当台)
4/18(水)	ガーデンピナーズ「シャコバサボテンの植え替え」(4/6(金))	375-9911(七北田公園都市緑化ホール)
4/19(木)	シクラメン花後の管理(4/6(金))	264-3924(グリーンハウス勾当台)
4/21(土)	春のしぜんあそび(4/7(土))	263-2101(青葉の森管理センター)
4/22(日)	親子で森あるきと森のかんさつ(4/8(日))	263-2101(青葉の森管理センター)
4/25(水)	花の種まき体験(4/13(金))	214-8389(仙台市建設局百年の杜推進課)
4/26(木)	家庭菜園ピナーズ「果菜類の育て方(ナス、トマト他)」(4/12(木))	375-9911(七北田公園都市緑化ホール)
4/28(土)	太白山の春をたずねて(4/6(金))	244-6115(太白山自然観察の森)
4/28(土)	森林まるごと教室(4/8(日))	080-1832-0956(緑を守り育てる宮城県連絡会議)
4/28(土)～5/6(日)	さくらそう展	222-2324(野草園)
4/29(日)	さくらそう講習会(4/6(金))	222-2324(野草園)
4/29(日)	春の山を見る会(4/8(日))	080-1832-0956(緑を守り育てる宮城県連絡会議)
4/29(日)	館長と森を歩こう	244-6115(太白山自然観察の森)
4/30(月)	森でさがす・みる・きく・初めての野鳥(4/10(火))	263-2101(青葉の森管理センター)
4/30(月)	自然クラブ教室「色紙と竹で作るミニ鯉のぼり」(4/12(木))	375-9911(七北田公園都市緑化ホール)
5/3(木)	「おてんとさんの会」童謡コンサート	222-2324(野草園)
5/3(木)～5/4(金)	シャクナゲふれあいまつり	399-2761(秋保大滝植物園)
5/3(木)～5/5(土)	ゴールデンウィーク特別ガイドウォーク	244-6115(太白山自然観察の森)
5/5(土)	野草園こどもの日	222-2324(野草園)
5/11(金)～5/12(土)	冠山草会第33回春の展示会	372-3937(冠山草会)
5/12(土)	写生会(4/6(金))	399-2761(秋保大滝植物園)
5/12(土)	おはよう野鳥かんさつ	244-6115(太白山自然観察の森)
5/17(木)	洋ランの植え替えと管理(5/6(日))	264-3924(グリーンハウス勾当台)
5/18(金)～5/19(土)	春の山野草展	090-4477-7911(すみれ想会)
5/24(木)	苔の寄せ植え(5/8(火))	264-3924(グリーンハウス勾当台)
5/26(土)	森林まるごと教室(5/13(日))	080-1832-0956(緑を守り育てる宮城県連絡会議)
5/27(日)	緑陰ヨガ(5/6(日))	222-2324(野草園)
5/27(日)	館長と森を歩こう	244-6115(太白山自然観察の森)
6/9(土)	おはよう野鳥かんさつ	244-6115(太白山自然観察の森)
6/10(日)	観葉植物の植え替え(6/6(水))	264-3924(グリーンハウス勾当台)
6/14(木)	苔ポットを作ろう(6/6(水))	264-3924(グリーンハウス勾当台)
6/16(土)	森林まるごと教室(6/10(日))	080-1832-0956(緑を守り育てる宮城県連絡会議)
6/17(日)	緑陰ヨガ(6/6(水))	222-2324(野草園)
6/23(土)	深緑の鉤取山ハイイク(6/6(水))	244-6115(太白山自然観察の森)
6/23(土)～6/24(日)	あじさい観察会※各日2回開催	222-2324(野草園)
6/24(日)	館長と森を歩こう	244-6115(太白山自然観察の森)
6/30(土)	親子ヨガ(6/6(水))	222-2324(野草園)
毎週日曜日	ガイドウォーク※各日2回開催	244-6115(太白山自然観察の森)



せんだい百杜通信とは

仙台市が推進する「百年の杜づくり」を多くの方に知っていただくための広報紙です。市民活動団体や仙台市などが行う「みどり」に関する情報や活動を市民の皆さまにお伝えします。



『春の植木市』
を
楽しもう♪

『新緑祭』
へ出かけて
みませんか？

『みどりの助成金』
を
ご利用ください！

No.52

発行日：平成30年4月
発行：仙台市建設局百年の杜推進課
〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1
TEL：022-214-8389 FAX：022-216-0637
Eメール：ken010241@city.sendai.jp



「せんだい百杜通信」

<https://www.city.sendai.jp/ryokukasuishin/kurashi/shizen/midori/shinse/joho/tsushin.html>

◇この紙はリサイクルが出来ます◇

このプロジェクトは、市民・市民活動団体・事業者等の皆さまの力を結集し、東日本大震災により甚大な被害を受けた東部地域のみどりの再生を図るものです。

■ふるさとの杜再生プロジェクト
<https://www.city.sendai.jp/ryokukasuishin/kurashi/shizen/midori/project/index.html>
 ■「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト」Facebook ページ
<https://www.facebook.com/sendairumori/>

ふるさとの杜 再生プロジェクト

貞山運河フォーラム『今、貞山運河で～魅力的活用に向けて～』 が開催されました

2月25日、「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議」の会員である新浜町内会が貞山運河研究所と共催する貞山運河フォーラムが開催されました。

本フォーラムは基調講演とパネルディスカッションの2部構成からなり、当日は約200名の方が参加し、貞山運河をテーマに活発な議論が交わされました。

第1部では、東北大学災害科学国際研究所教授川島秀一氏から「水辺の暮らしと文化」について基調講演がありました。川島氏は、水辺に暮らす日本人の生業や生活、精神について民俗学の視点から解説されました。

第2部では、49kmという長さを誇る貞山運河において、様々な活動を行う6名のパネリスト(NPO法人ひたかみ水の里代表理事新井偉夫氏、貞山運河研究所運営委員長上原啓五氏、せんだいメディアテークアーティスティック・ディレクター甲斐賢治氏、新浜町内会顧問瀬戸勲氏、貞山運河「御舟入堀プロジェクト」会長武田せつ子氏、東日本大震災で被災した仙台市東部地域の情報を発信しているフリーライター西大立目祥子氏)により、「貞山運河の魅力的活用」についてクロストークが行われました。会場からも前向きな提案があり、地域住民と運河の関わりや歴史、若い世代を取り込むアクティビティ、自然の再生や商業における活用、設備の充実、アート等の観点から、意見が出されました。

本フォーラムは、各団体や関係機関の強い連携のもと貞山運河の復興と未来に向け躍進していくための大きな一歩となりました。



▲パネルディスカッションの様子

平成30年度『子どもの自然体験学習林』の参加校を募集しています！

本市では、郷土のみどりに対する子どもたちの理解や関心を深めるため、森の成り立ちや森の手入れ、木材の活用方法を学ぶなど、自然と触れ合う体験学習の場を創出しています。

市内の緑地を活用し、下草刈りや間伐体験をしながら、児童の皆さんに楽しんでもらえるような体験をプラスして、毎年思い出に残る楽しい活動を実施しています。



▲木工クラフト体験の様子

- 時期や場所、内容は、担当の先生のご意向を伺います。
- 活動場所へ移動するための貸切バスをご用意します。
- 児童が安全に活動するための補助員がつきます。



▲間伐体験の様子

平成29年度は、宮城野区にある栢江の森で、栢江小学校5年生の児童と、東六番丁小学校4年生の児童の合同で実施しました。普段使うことのないノコギリや鎌を持って、児童たちは草刈りや間伐体験に夢中になっていました。

参加をご希望の場合は、ご連絡ください。お待ちしております！

問 百年の杜推進課 緑地保全係 ☎214-8392

百年の杜づくりとは

仙台市は「杜の都」と言われていますが、この緑豊かなまちの姿の原点は、今から約400年前までさかのぼります。仙台藩祖伊達政宗公が屋敷内に果樹や建築用材となる木を植えるように勧めてできた屋敷林、お寺や神社の林、広瀬川や青葉山のみどりが一体となって、まち全体がみどりに包まれていたと言われます。第二次世界大戦時の仙台空襲で、まちのみどりは焼けてなくなってしまうのですが、その後の復興により「杜の都」を代表するみどりは、青葉通や定禅寺通などの街路樹、青葉山公園や西公園などに代わってきました。

「百年の杜づくり」とは、伝統ある「杜の都」の風土を生かし、市民・市民活動団体・事業者・行政が協働して、百年という時を味方に、地球環境時代にふさわしい「みどりと共生する都市」を創造し、未来へ継承していく取組みです。

仙台市は、東部地域のみどりの再生と緑豊かでより質の高い「杜の都」を目指し、百年の杜づくり推進事業を展開しています。

「百年の杜づくり」 <https://www.city.sendai.jp/kurashi/shizen/midori/hyakunen/index.html>

『百年の杜づくりフォーラム』を開催しました！

せんだいメディアテークにおいて1月30日、百年の杜づくりフォーラム「みどりの力で世界の中の都市SENDAIへ～杜の都・仙台の挑戦～」を開催しました。当日は、ご来場いただいた市民の皆さまとともに、杜の都・仙台の資産であるみどりのポテンシャルを再発見し、どのように活かしていくべきかを考えを深めるフォーラムとなりました。

基調講演では東京農業大学教授福岡孝則氏より「世界からみた杜の都・SENDAI～グリーンインフラを活かした国際都市へ～」についてお話いただきました。福岡氏は、国際都市の事例を交え、Livable City(住みやすい都市)をつくる、みどりの機能と質を高めるグリーンインフラ(みどりを都市のインフラとして捉え、その機能を活用すること)、みどりの空間を市民の力で共有して育てるという3つの視点から、知見を広げてくださいました。

パネルディスカッションではコーディネーターに宮城大学教授舟引敏明氏を迎え、「仙台の魅力創造するグリーンインフラとは」をテーマに、東京農業大学福岡氏、日本大学准教授山崎誠子氏、(株)JTBCグローバルマーケティング&トラベル地域交流推進部長阿部昌孝氏、(株)たびむすび代表取締役稲葉雅子氏に、ランドスケープ・植栽デザイン・コミュニティ・観光まちあるき等の異なる観点からお話いただきました。山崎氏は仙台はみどりを育てるには優れた環境であり、デザイン性に富んだ緑化(1年に1回1種類の花をたくさん育てる等)をすることでまちの魅力を向上し、まちに人を呼び込むことができるというアイデアを提案してくださいました。

阿部氏は海外の優れたグリーンインフラのご紹介とともに、インバウンド(外国からの集客)の視点から仙台に応用していくための考えを、稲葉氏は仙台の今あるグリーンインフラや地形を活かしたまちあるき等市民とみどりの関わりについてご自身の活動をもとにお話くださいました。



▲当日は関連書籍の販売も行いました！

ご来場いただいた方からは、「仙台のみどりの魅力やポテンシャルに気づくことができた」「ボランティアを活用し、グリーンインフラの活性化を行っては」というお声をいただきました。

これからも、仙台のみどりの力をより高め、住みやすいまち、魅力的なまちになるよう工夫をして参ります。



▲パネルディスカッションの様子

ひやくもりっとNEWS!

美しい花の名所を育てる

泉区友愛町にある七北田川友愛緑地で、「彼岸花を育てる」ボランティア体験会を実施します。本市の名所の一つとして醸成されつつある当緑地は、秋になると真っ赤な彼岸花が絨毯のように咲き乱れる様子が見事です。

あなたも、地域の美しい景観づくりに参加してみませんか。

日時	5月23日(水) 13時30分～15時30分※雨天決行
場所	友愛町集会所(泉区友愛町28番地)他※緑地の一部に臨時駐車場あり
費用	200円(資料代として)
持物・服装	筆記用具、軍手・作業しやすい服装
定員	10名(抽選)
体験内容	①講座、②現地作業の2部構成で行います。 ①では、彼岸花の特性や球根の選び方等について学びます。 ②では、彼岸花の植え付け方や植え替えの時期、増やし方、管理の仕方について作業を行いながら学びます。
申込み締切り	5月14日(月)
申込み	ハガキ 〒980-8671(住所不要) 仙台市建設局百年の杜推進課あて FAX 216-0637 メール ken010241@city.sendai.jp 問 百年の杜推進課 緑化推進係 ☎214-8389

9月には、彼岸花の観察会を行う予定です。ぜひ、ご参加ください!

Vol.6/ こんな緑の活動団体があります!

『桂島緑地未来プロジェクト』

桂島緑地は泉パークタウン造成時の平成4年につくられ、長きに渡り多くの人々に親しまれてきました。自然豊かな桂島緑地は、水辺を囲む木々や草花、鳥のさえずりを通して四季折々の楽しみを私たちに届けてくれます。「彩りのある、自然豊かで、憩い集う公園」をテーマに、この緑あふれる環境を守り、地域住民の福祉の向上に寄与することを目的として、『桂島緑地未来プロジェクト』は平成26年3月に発足しました。



▲桂島緑地と活動風景

桂島緑地未来プロジェクトは、構成員相互の親睦融和を図りながら、桂島緑地の除草・刈りこみ、清掃、植栽等の環境保全活動や、植物の保護・調査活動、公園マップづくり等の広報活動を行っています。これからも地域の憩いの場所として、桂島緑地の環境を育てていくため、より多くの方々のご参加を得て活動して参りたいと考えています。桂島緑地未来プロジェクトの活動にご興味のある方は、ぜひご連絡ください。

主な活動日 毎月 第2、第4日曜日

問 桂市民センター桂島緑地未来プロジェクト担当 ☎375-0550

HP <http://jc21sp.com/kfp/index.html>

新 緑祭へ出かけてみませんか?

春の芽吹きを感じる季節がやってきました!今年の春はみどりに親しむイベント『新緑祭』へ出かけてみませんか。「緑にふれて、楽しむ新緑祭!」をテーマに、緑の活動団体による体験ブースを設ける他、寄せ植え講習会、花や苗木の展示販売を行います。

また、普段なかなかお目にかかれぬ庭師の技をデモンストレーション。ステージでは子どもも大人も楽しめるパフォーマンスが盛りだくさん!ファミリー向けの遊び場コーナーや豪華景品が当たる!?スタンプラリー抽選会もあります。ほっと一息、くつろぎのカフェブースも♪



▲花や苗木の展示販売の様子(平成29年度)



◇開催日時・場所◇

4月22日(日) 10時～15時

◎10時から緑化功労者の表彰を行います。

七北田公園 ※市営地下鉄南北線「泉中央駅」から徒歩5分

問 百年の杜推進課 緑化推進係 ☎214-8389

春の植木市を楽しもう♪

「市民緑(りょく)で杜づくり」～杜の都にふさわしい緑豊かなまちづくり～をテーマに、花と緑とガーデニングのマーケットイベント『春の植木市』が4月7日(土)から西公園ではじまります!

今年の植木市は「女子力満点!かわいいプチガーデンの作り方」、「苔の栽培と楽しみ方」をはじめとした様々な園芸講習会(各種講習会の開催日時についてはお問い合わせください)や、今話題の「笑いヨガ」(4月15日(日) 11時～12時・13時～14時)、ガーデニング心をくすぐる、掘り出し物がいっぱい「ガーデンリサイクル市」(期間中10時～16時 ※4月7日(土)を除く)等、春を楽しむにはぴったりのイベントが目白押し!

また、「春霞物語(はるがすみものがたり)」をテーマとした、モデル庭園の展示も実施します。職人の技が光る作品を、ぜひお楽しみください。



▲杜の都仙台の伊達な庭コンテスト 仙台市長賞作品(平成29年度)

4月7日(土)の開市式では、先着200名に苗木のプレゼントも!(※9時から整理券を配布します)この機会にあなたもみどりを育ててみませんか。

◇開催日時・場所◇

4月7日(土)～4月30日(月) 10時～15時

◎4月7日(土)は9時30分より開市式を行います。

西公園 こけし塔南側 ※市営地下鉄東西線「大町西公園駅」から徒歩5分/会場内に駐車場あり

問 百年の杜推進課 緑化推進係 ☎214-8389

みどりの助成金をご活用ください！

本市には、生垣づくり助成や緑化木助成をはじめとした、緑化に関する様々な助成制度があります。緑豊かなまちづくりを推進するためにぜひご活用ください。

(みどりの助成金は下記の情報の他にも条件がある場合がございます。詳しくは、お問い合わせください。)

緑化木植栽助成

緑豊かな街並み形成を目的に、樹木を植栽する町内会や老人クラブ等を対象とした助成です。樹木及び植栽に必要な資材の購入費を上限50万円まで助成します。植栽に着手する予定日の1ヶ月前までに申請が必要です。(申請の期限は平成31年2月末日)

- 基準 ①不特定多数の方が自由に通行または利用できる場所に植栽すること
②植栽時の樹高が2m以上の樹木を5本以上植栽すること(高さ2m未満の樹木を5本植栽する場合は、高さ2m以上の樹木1本分とみなすことが可能)

問 百年の杜推進課 緑化推進係 ☎214-8389

生垣づくり助成



道路から見る事ができる奥行10m以内の場所に生け垣をつくる個人や事業者を対象とした助成です。生け垣の設置費用として、上限15万円まで助成します。助成が可能な地域は市街化区域の他、東日本大震災の特例措置があります。また、生け垣の設置に併せてブロック塀等を撤去する場合についても助成を行っています。

生け垣の設置及びブロック塀等の撤去は、作業を行う3週間前までに申請が必要です。(申請の期限は平成31年2月末日)

- 基準 ①植栽延長が5m以上、または1m以上の複数の生け垣の総延長が、5m以上
②植栽時の樹高が60cm以上 等

問 各区役所街並み形成課

青葉区役所 ☎225-7211
宮城野区役所 ☎291-2111
若林区役所 ☎282-1111
太白区役所 ☎247-1111
泉区役所 ☎372-3111

上記の他にも、街かど緑化助成、建築物緑化助成(問 百年の杜推進課 緑化推進係 ☎214-8389)があります。

花壇づくり助成



学校を除いた公有地に10㎡以上の花壇をつくる町内会や子供会など地域団体を対象とした助成です。継続して助成を受けることも可能です。花苗や種子を購入する場合は上限3万円、花壇の管理費用は上限3万円、肥料等の資材費用については、新規のみ上限5万円まで助成します。

花壇づくりの着手前(新規の場合は着手予定日の2週間前までに)申請が必要です。(継続の申請期限は平成30年5月末日、新規の申請期限は平成30年9月末日)

また、本市では地域の皆さんが手掛けた魅力いっぱいの花壇を表彰するコンクールを実施しています。

問 (公財) 仙台市公園緑地協会
施設管理課 ☎293-3583

申請書配布

(公財) 仙台市公園緑地協会
施設管理課 ☎293-3583

七北田公園都市緑化ホール
☎357-9911

グリーンハウス勾当台(勾当台公園内)
☎264-3924

青葉山公園(仮称)公園センターをみんなで考える

本市では、仙台城跡の玄関口である広瀬川沿いの青葉区川内追廻に、ビジターセンターとして訪れる人を迎え、仙台の歴史や文化を発信する(仮称)公園センターの計画を進めています。プレデザインレビューを皮切りに、これまでにデザインレビューやワークショップを計4回実施。市民の皆さまと共に建物や広場の、歴史に配慮したデザインのあり方や、大橋から青葉山を見た風景に馴染むデザインのあり方について、議論を深めて参りました。



▲『デザインレビュー2』の様子

今回は、これまでいただいた意見をもとに『青葉山公園(仮称)公園センターデザインレビュー3』を開催いたします！

日時 4月22日(日) 13時30分～16時30分

場所 仙台国際センター 展示棟会議室2

内容 本市が公園センターの設計を委託しているAOBA-JV((株)ティーハウス建築設計事務所・(株)グラック・文化財保存計画協会設計共同体)が、市民の皆さまからいただいた意見をもとに、建物や広場の検討案を説明します。また、検討案についてご参加いただいた市民の皆さまと意見交換を行います。

要申込み・先着順

申込み・その他 ◎デザインレビューに併せて、ワークショップを開催する予定です。

詳細はお問い合わせください。

問 公園課 青葉山公園整備室 ☎214-8397

社会実験『西公園4WEEKS』の結果が出ました！



▲パークマネジメントの進め方と西公園の力を掲載したパンフレットが完成！

公園を使う・公園で活動する皆さまが、各公園の特性に合った活用と維持管理に携わることで、公園の価値をもっと高めていくことはできないでしょうか。今回は西公園北側エリアをフィールドとし、【市民が担い手となるパークマネジメント】のファーストステップとして、社会実験『西公園4WEEKS』を開催し、西公園を育てるラボ(西公園北側エリアで活動する団体、専門家、仙台市で構成する協議会)において、その検証を行いました。そこでは、公園の力を高め、人も自然も育てていくには、次の視点が必要だという結果が出ました。

- 市民が主役となって活躍できる場をつくること(パークキャスト)
- 平日に利用しやすい仕掛けをつくり、公園を柔軟に使いこなすこと
- 公園の個性やポテンシャルを掘り起こし、利用実態を把握すること
- 維持管理コストを把握し、市民が手入れや美化に関わる仕組みをつくること
- 長期的に樹木や施設の維持・更新を計画し、民間のノウハウを取り込むこと

この結果は、西公園だけではなく、どの公園においても言えることです。各公園に合う方法を取り入れながら、都市の魅力向上・地域の課題解決を目指すことが可能です。ただし、現場において「問題」や「ニーズ」を見極める上では、公園に関する制度・運用方法を理解することも大切です。

社会実験の結果、もう1つ西公園について分かったことは、様々な活動を定着させられる〈ゆとり〉と、心のよりどころとなる〈うるおい〉を持つ公園だということです！

問 西公園を育てるラボ 事務局/NPO法人都市デザインワークス ☎264-2405

